



# 八峰町9月議会定例会

## 町長の行政報告をお知らせします

八峰町9月議会定例会が4日から13日までの会期で開かれ、町長の行政報告や一般質問、補正予算の議案審議などが行われました。町長の行政報告の中から主なものをお知らせします。

### 地域公共交通庁内検討会 目指す姿と課題について検討中

「地域公共交通庁内検討会」について、ご報告いたします。  
この会議は、平成31年3月議会定例会においてご報告した、交通弱者にとって真に必要な公共交通のあり方について、高齢者や自治会など関係する方々から、ご意見を伺うための素案を作成するために設置したものであります。職員10名を委員として任命し、これまで3回の会議を開催し、路線バスおよび町が実施している町有バス運行事業、子ども園および小中学校スクールバス運行事業および公共交通空白地有償運送事業の運行状況などの現状と課題を共有するとともに、自家用車を所有しなくとも安心して暮らせる仕組みづくりに向けて、目指すべき姿と克服すべき課題などについて、検討を行っております。

### 八峰町戦没者追悼式 恒久平和の決意を新たに

八峰町戦没者追悼式が8月23日、ファガスにおいて行われました。式典には、ご遺族やご来賓の皆様など32名が出席され、先の大戦で犠牲となられた方々に哀悼の意を表し、戦没者を慰霊しました。  
年号も令和に代わり終戦から74年目となり、戦争を知らない世代が多くなっていく中で、悲惨な戦争を二度と繰り返さないという決意を新たに、平

和の尊さを次の世代に語り継いでいかなければならないという思いを強くしたところであります。

### プレミアム付商品券発行事業 Wサービス事業に取り組み

次に、「プレミアム付商品券発行事業」について申し上げます。  
12回目となる今回は、プレミアム率は昨年同様の20パーセントとし、額面6千円の商品券を1冊5千円で1万セット販売しております。購入限度額は1人6冊までの3万円とし、昨年に続き、子育て世帯については、通常購入限度額に加えて、1世帯あたり3万円まで追加購入できる優遇措置を実施しており、大変好評を得ております。  
販売開始から8月16日までで、商品券は5,575冊販売され、全体の消化率は56%となっており、昨年同期と比べて、冊数で164冊、消化率で164%の増となっております。

また、今年度事業においても、参加加盟店が独自のサービスを行う「Wサービス事業」に取り組んでおります。これは、9月と12月の2か月間に限り、各加盟店が商品券利用者に対して、各種割引やプレゼントなどを実施するもので、「現金で買うよりもプレミアム付き商品券で買うとお得になる」ことをアピールし、積極的な創意工夫により消費を作り出そうというものです。  
なお、販売期間および利用期間は、令和2年2月8日までとなっておりますので、事業主体である白神八峰商工

### 第33回雄島花火大会 多くの観客を魅了

8月15日、「第33回雄島花火大会」が開催されました。午後5時過ぎのオープニングセレモニーでは、八森子ども園児や八峰中学校生などによる和太鼓の演奏が披露され、会場を盛り上げていました。

午後8時、今大会より雄島花火実行委員会の新会長に就任された大山猛さんによる開会のあいさつのもと、「令和元年 開幕の響き」と題されたスターマインでスタートし、1時間にわたって打ち上げられた約1千発の花火は、海の孤島雄島から打ち上げられたほか、海中花火や観客席の目の前の海岸から打ち上げられるなど、雄島花火ならではの演出で、多くの観客を魅了いたしました。フィナーレを飾った超特大スターマインでは、観客席の頭上に大輪の花火が輝くと、観客席は大歓声と大きな拍手に包まれました。

八峰町における真夏の夜の風物詩「雄島花火大会」は、700人を超える町民の皆様を始め、関東ふるさと会員などの町出身者や、140を超える企業や団体等からの協賛金をいただき開催しており、まさに「おらほの花火大会」であります。

これまで支え続けてこられました「雄島花火実行委員会」や「中浜ひとつ森会」の皆様はじめ、最初から応援いただいている「秋南火工佐藤煙火工場」様を始めとした関係者各位、並びにご協賛くださいました皆さまに、厚

く御礼申し上げます。

### 全国学力・学習状況調査 秋田県は今年度も全国トップ級の成績

全国学力・学習状況調査について申し上げます。  
今年度、4月18日に行われた全国学力・学習状況調査、いわゆる全国学力テストの結果が7月31日に公表されました。

今回、小学6年生は国語・算数、中学3年生は国語・数学・英語のテストが実施され、マスコミ報道にもありましたが、秋田県は、今年度も小学6年生、中学3年生とも全国トップ級の成績でした。

当町の各教科の平均正答率の状況を示しますと、小学6年生については、2校とも、国語・算数いずれも、秋田県の平均正答率を大きく上回っております。  
また、中学3年生は、国語・算数は秋田県の平均正答率には若干及ばなかったものの全国の平均正答率を上回っており、また、今回初めて実施された英語は全国の平均正答率を1ポイント下回る結果となりました。

### 令和元年度八峰町成人式 69名が成人

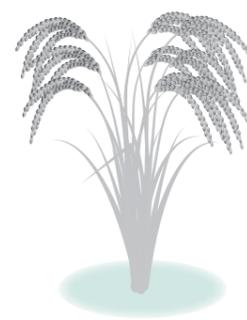
8月14日に八峰町文化ホールで行われた今年の成人式には、対象者69名のうち61名が出席しました。  
式典は、中学校時代の恩師による新

会とともに、早期完売に努めてまいります。

### 水稲作柄概況 秋田県内「やや良」の見込

今年の水稲の作柄概況については、東北農政局秋田県拠点、8月15日現在の作柄概況を8月30日に発表しました。秋田県は「やや良」となり、地域別でも県北・中央・県南全てで「やや良」と見込まれております。  
今年の生育状況は、田植え以降おむね天候に恵まれ、初期生育が良好であったこと等から、穂数は平年に比べてやや多く、一穂当たりもみ数もやや多いと見込まれることから、全もみ数はやや多いと見込まれております。

また、登熟は、出穂期前後の天候がおおむね高温、多照で経過し、順調に推移していることと見られることから「平年並み」と見込まれております。  
今年、春先の少雨の影響で水不足となり、農業用水の確保に苦慮された農家もございましたが、その後は、天候にも恵まれ順調に生育してきたところであり、このまま、無事に収穫期を迎えられるよう願っております。



成人の点呼に始まり、続いて私が「成人としての権利を得た一方で、社会の一員としての義務という大きな責任を果たしていかなければならない。これからの八峰町を担っていくのは皆様のような若い世代。新たな出会いを大切に、努力を積み重ねて成長されることを期待する」と式辞を述べました。

それに対し、新成人を代表して石上雄大さんからは「大学に進学し、一人暮らしを始めて、改めてふるさとと晴らしさを感じている。将来は世界というステージで活躍できるエンジニアになり、故郷に錦を飾れるよう日々学業に励んでまいります。また、斉藤すみれさんからは、「大学で声楽を学んでいるが、相手に伝わるように表現することや、他人の立場に立って考えるということ、音楽以外においてもとても重要なこと。将来この経験を生かし、社会に貢献できるように、より一層精進してまいります」と、力強い誓いの言葉が述べられました。  
令和最初の成人式にふさわしい、頼もしく立派な新成人の姿を拝見し、誇らしく思いまします。



### 9月議会定例会に 提出した主な議案

八峰町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について

令和元年度一般会計補正予算1億4,902万3千円を増額追加した主な歳出  
八峰町中心経営体育成支援事業補助金、高性能林業機械導入補助金、冬季観光宿泊助成事業補助金等

平成30年度一般会計歳入歳出決算認定について

平成30年度各特別会計決算の認定について

平成30年度決算に基づく財政の健全化判断比率及び資金不足比率の報告